

Magic xpi

OData プロバイダ インストール手順



OUTPERFORM THE FUTURE™

はじめに

Magic xpi では Java テクノロジーに基づく Web リクエスタが提供されます。Web リクエスタは J2EE WAR ファイル形式で提供され、Magic xpi プロジェクトは Tomcat Web Server を使用して OData トリガーを公開することができます。

このドキュメントでは Apache Tomcat Servlet container 配下にインストールする方法を説明します。

用語

このドキュメントでは以下の用語が使用されます。:

- CATALINA_HOME – Tomcat インストールフォルダー
- MAGIC_XPI_HOME – Magic xpi インストールフォルダー

Apache Tomcat 配下で Magic xpi OData プロバイダを設定する

Apache Tomcat で Magic xpi OData プロバイダを設定するには、次の手順を実行します。:

- Java OData プロバイダ WAR ファイル (<Magic xpi>/Runtime/Runtime/addon_connectors/OData/ServiceFiles) を CATALINA_HOME/webapps フォルダにコピーします。

i Magic xpi OData プロバイダのインストールは Tomcat バージョン 7.x 以降でサポートされています。

zip インストーラを使用した場合:

1. CATALINA_HOME/bin フォルダに移動します。
2. startup.bat ファイルをエディタで開きます。
3. 最終行の前に以下の行を追加します: (call "%EXECUTABLE%
start %CMD_LINE_ARGS%

set CATALINA_OPTS=-Dcom.magicsoftware.requester.conf="
MAGIC_XPI_HOME\Runtime\mgreq.ini"
-Dcom.magicsoftware.odata.odataservicesfolder=<サービス XML フォルダの場所 >

例: set CATALINA_OPTS=-Dcom.magicsoftware.requester.conf=

"d:\Magic xpi 4.7\Runtime\mgreq.ini"

-Dcom.magicsoftware.odata.odataservicesfolder=C:/Temp/Magicxpi_services

4. サービス XML フォルダには、プロジェクトの OData サービスプロバイダ XML が含まれます。
5. startup.bat ファイルを保存し、エディタを終了します。

Windows サービスインストーラを使用した場合:

1. スタートメニューから、すべてのプログラム -> Apache Tomcat <関連バージョン> -> Tomcat の設定を選択します。

2. Java タブの Java オプション テキストの最後に、

-Dcom.magicsoftware.requester.conf=" MAGIC_XPI_HOME \Runtime\mgreq.ini"

-Dcom.magicsoftware.odata.odataservicesfolder=<サービス XML フォルダの場所 >

という行を追加します。MAGIC_XPI_HOME は Magic xpi インストールフォルダです。

i magicxpi_services フォルダに相対パスが使用されている場合は、引用符を使用します。

-Dcom.magicsoftware.odata.odataservicesfolder=<\\Magicxpi_services>

3. 開始と終了 プロパティで、ワーキングパスを以下のように設定します :

CATALINA_HOME<関連バージョン>\bin

Apache Tomcat サーバの起動

以下の手順で Apache Tomcat サーバを起動します:

zip インストーラを使用した場合:

1. CATALINA_HOME\bin ディレクトリに移動します。
2. startup.bat スクリプトを実行します(startup.sh は Linux OS 用)。

Windows サービスインストーラを使用した場合:

- タスクマネージャ> サービス コンソールから Tomcat サービスを開始します。



URL 構造

以下の書式の URL で起動します。:

http://<ホスト>:<ポート>/<WAR 名>/<OData サービスプロバイダの XML 名>/<エンティティ名?Query>

例:

http://myhost:8080/MagicXpiOData/OdataProviderXML/OdataTest?\$top=20

Magic Software Enterprises Ltd provides the information in this document as is and without any warranties, including merchantability and fitness for a particular purpose. In no event will Magic Software Enterprises Ltd be liable for any loss of profit, business, use, or data or for indirect, special, incidental or consequential damages of any kind whether based in contract, negligence, or other tort. Magic Software Enterprises Ltd may make changes to this document and the product information at any time without notice and without obligation to update the materials contained in this document.

Magic is a trademark of Magic Software Enterprises Ltd.

Copyright © Magic Software Enterprises, January 2017

